

Excel との接続

(BarTender 2019 Professional 版以上)

Excel データベースよりデータを参照し、ラベルを発行する簡単な例をご紹介します。

以下は、コンピュータの C ドライブの BT フォルダに左のようなエクセルファイル、「商品マスタ.xlsx」があった場合の例とします。

列「商品名」をテキストに、「商品番号」を JAN-13 バーコードに関連付けて、右のようなラベルを作成します。(商品番号の末尾は JAN-13 バーコードのチェックデジットで、BarTender により自動的に付加されます。)

▼C:¥BT¥商品マスタ.xlsx

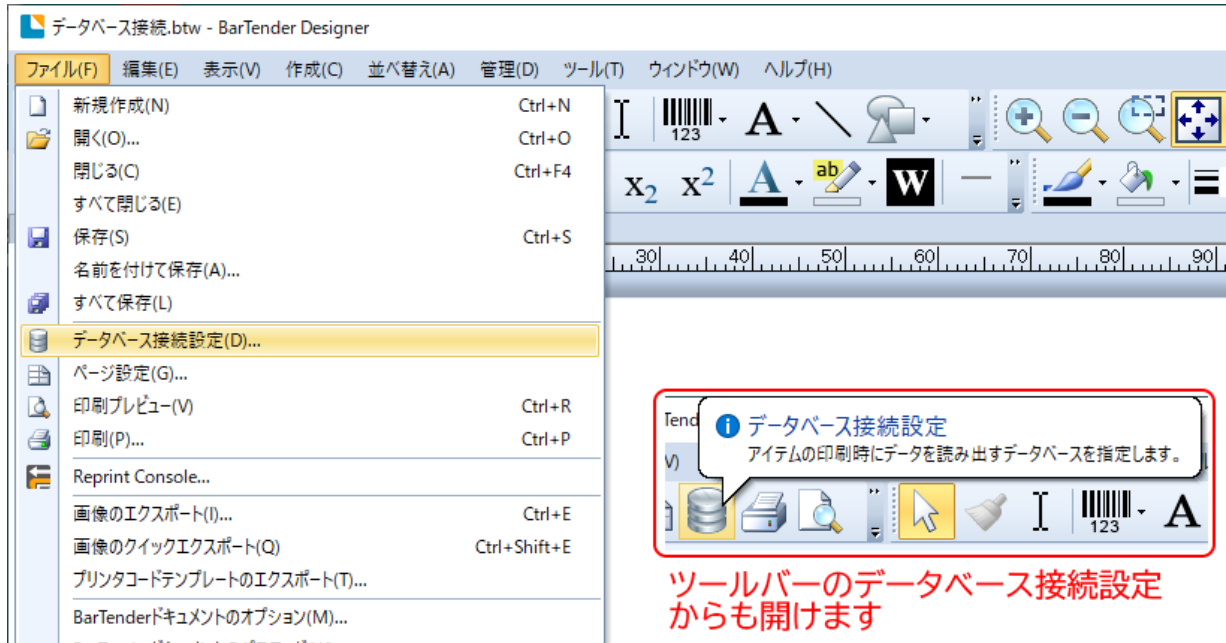
	A	B	C
1	商品番号	商品名	
2	490000100001	三菱ふそう エアロクイーン	
3	490000100002	三菱ふそう キャンターレッカー車	
4	490000100003	トヨタ メガクルーザー パトロールカー	
5	490000100004	Honda VFR 白バイ	
6	490000100005	トヨタ bB	
7	490000100006	Honda リトルカブ	
8	490000100007	ALSOK(アルソック) 貴重品輸送車	
9	490000100008	日産 ピノ	
10	490000100009	コマツ 油圧ショベル PC200ガレオ	
11	490000100010	スバル サンバー パン屋	
12			



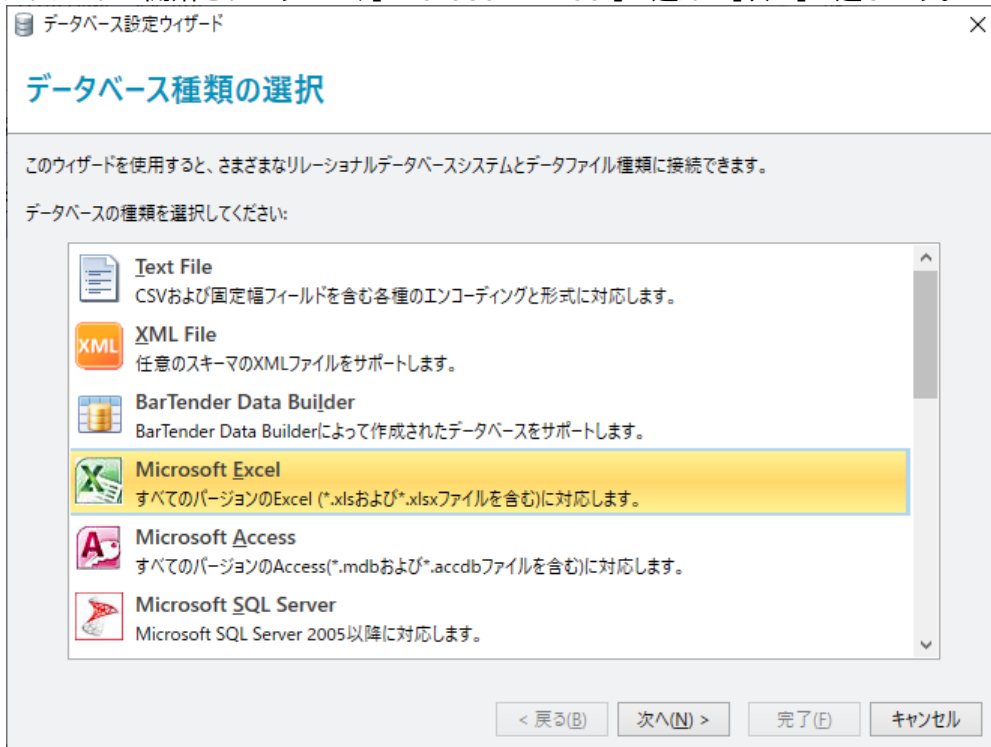
設定方法

(Excel で接続先のファイルを開いていたら、閉じてください。BarTender と Excel で同じ Excel ファイルを同時に開くとエラーになります)

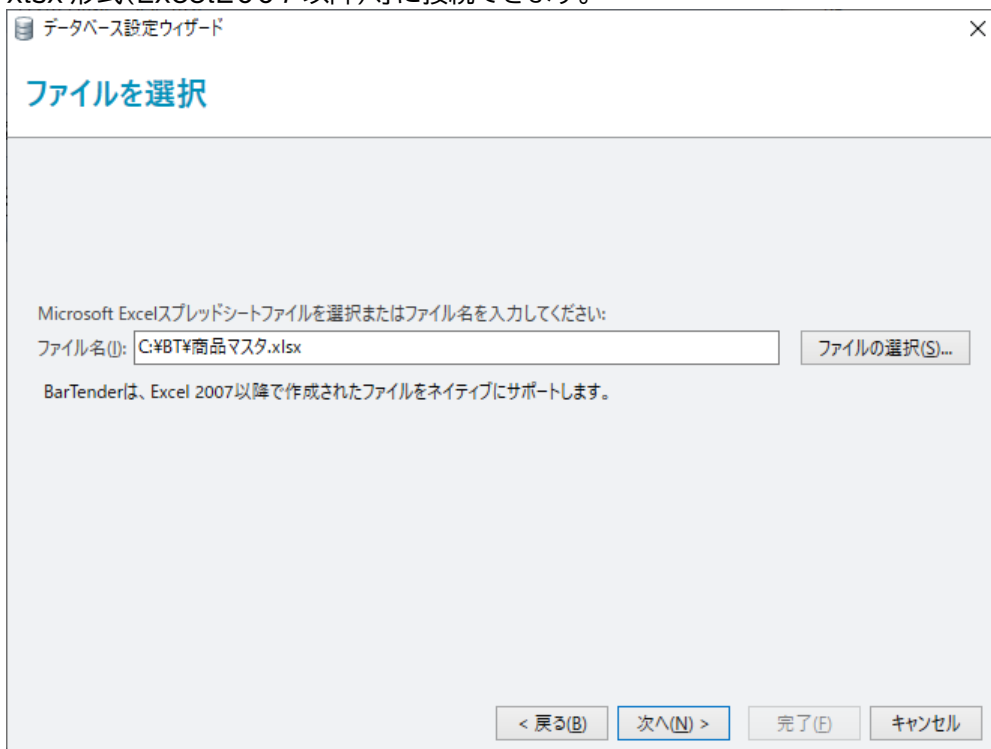
1. BarTender にて新規ドキュメントを作成し、[ファイル>データベース接続設定]を選択します。



2. ウィザードが開始されますので、[Microsoft Excel]を選んで[次へ]を選びます。



3. [参照ボタン]を押し、商品マスタの場所を指定し[次へ]。
xlsx形式(Excel2007以降)等に接続できます。



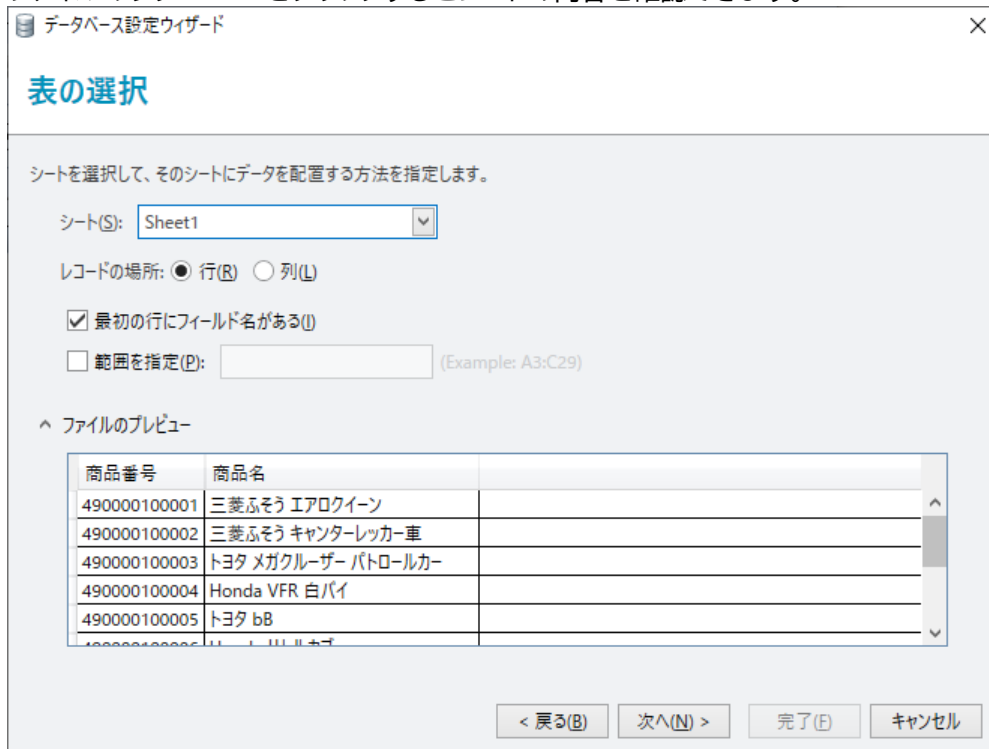
※ファイル名は、[C:\¥BT¥商品マスタ.xlsx] のような絶対パスのほか、
ネットワークパス (例: ¥¥FILESERVER¥DATA¥商品マスタ.xlsx)
相対パス (ドキュメント(btw ファイル)からみた相対パス)でも指定できます。

相対パスの例

[C:¥BT¥ラベル.btw] から [C:¥BT¥商品マスタ.xlsx] に接続: [¥商品マスタ.xlsx]
[C:¥BT¥ラベル.btw] から [C:¥BT¥DB¥商品マスタ.xlsx] に接続: [¥DB¥商品マスタ.xls]
[C:¥BT¥ラベル.btw] から [C:¥DATA¥商品マスタ.xlsx] に接続: [¥DATA¥商品マスタ.xlsx]

相対パスを利用するには、事前にドキュメント(btw ファイル)を保存しておく必要があります。
ファイルが見つからない場合[次へ]ボタンは押せません。

4. 利用したいデータの入っているシート[Sheet1\$]をドロップダウンリストから選択します。
最初の行を列名でなくデータとして利用したい場合は[最初の行にフィールド名がある]のチェックを外します。
[範囲の指定]では指定したセル範囲に接続することができます。
ファイルのプレビュー をクリックするとシートの内容を確認できます。



データベース設定ウィザード

表の選択

シートを選択して、そのシートにデータを配置する方法を指定します。

シート(S): Sheet1

レコードの場所: 行(R) 列(L)

最初の行にフィールド名がある(I)

範囲を指定(P): (Example: A3:C29)

^ ファイルのプレビュー

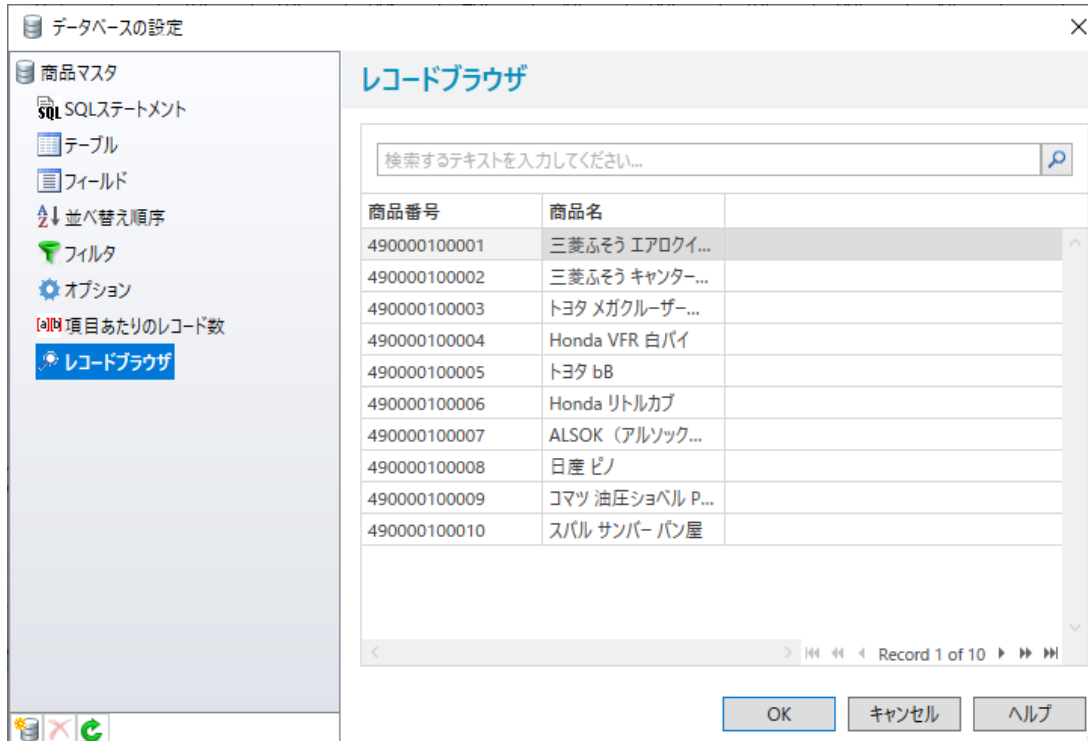
商品番号	商品名
490000100001	三菱ふそう エアロクイーン
490000100002	三菱ふそう キャンターレッカー車
490000100003	トヨタ メガクルーザー パトロールカー
490000100004	Honda VFR 白バイ
490000100005	トヨタ bB

< 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F) キャンセル

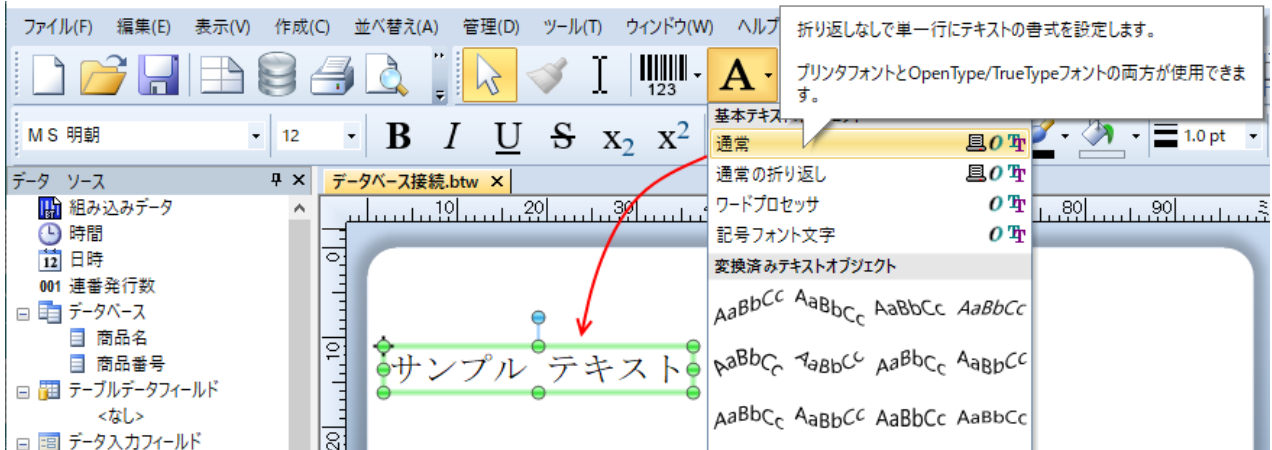
5. 選択されたシートが表示されます。
通常はそのまま[完了]をクリックします。



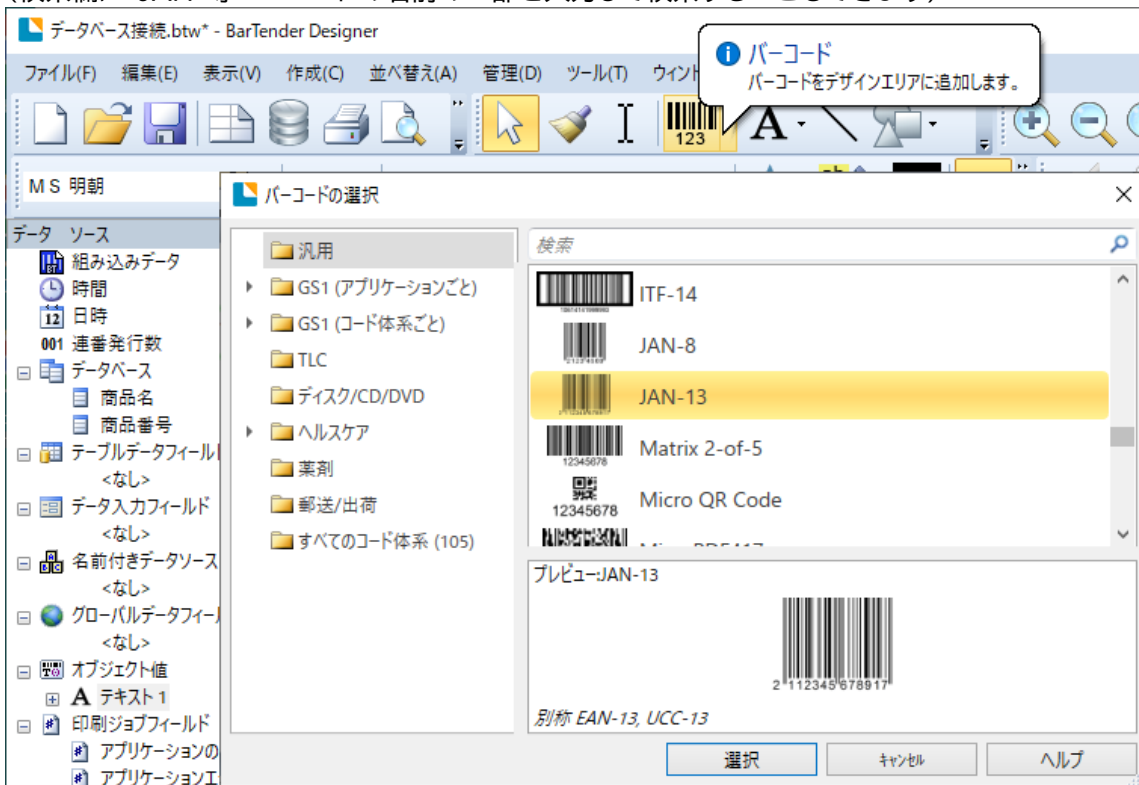
6. 以上で、Excel ファイル「商品マスタ.xlsx」へのデータベース接続が作成されました。
[レコードブラウザ]タブにてデータを確認できます。



7. 次に「商品名」となるテキスト、「商品番号」を参照するバーコードを任意の位置に配置します。
 ツールバーの[テキスト]ボタンをクリックし、ドロップダウンから[通常]を選んで、ラベル上をクリックしてテキストを配置します。



8. ツールバーのバーコードボタンをクリックし、バーコードの追加より、左側の[汎用]を選び、右側の[JAN-13]をクリックし、下の[選択]ボタンをクリックします。
 (検索欄に JAN 等バーコードの名前の一部を入力して検索することもできます)

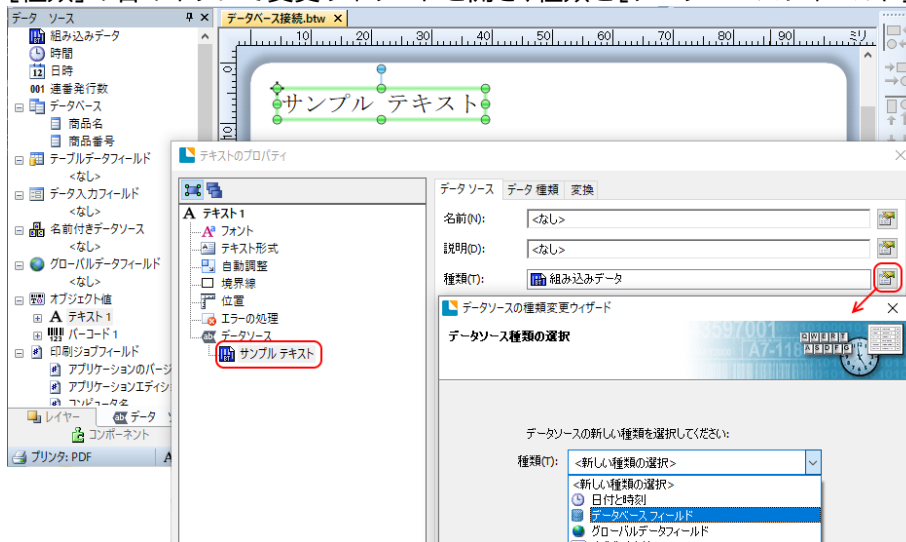


9. その後ラベル上をクリックして、バーコードを配置します。



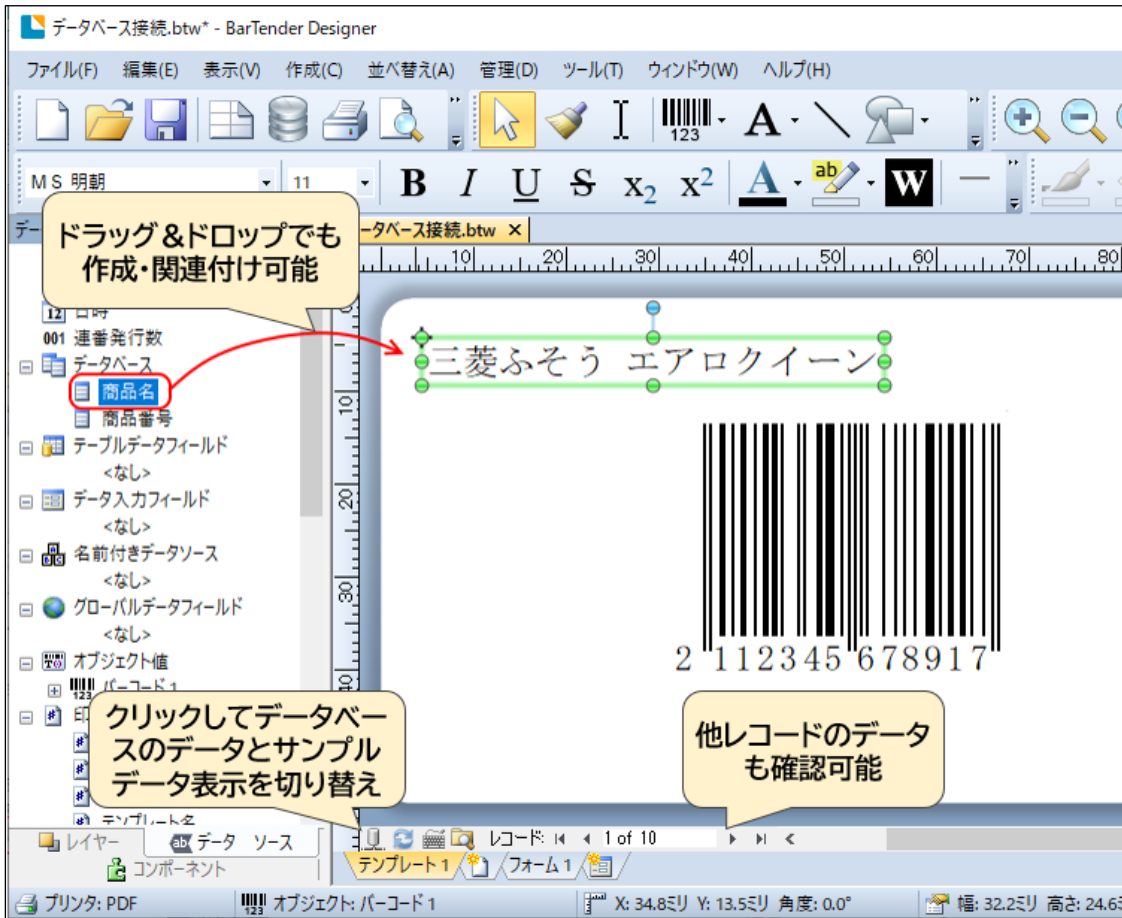
10. まずテキストオブジェクトと「商品名」を関連付けます。

テキストオブジェクトをダブルクリックしてプロパティを開き、左ツリーからデータソースを選択します。
[種類]の右のボタンで変更ウィザードを開き、種類を[データベースフィールド]に変更し、次へ進みます。



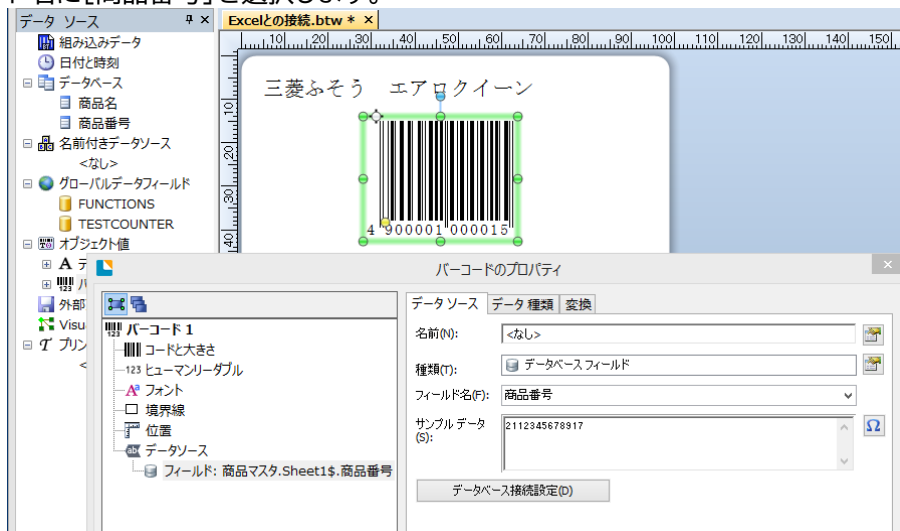
11. フィールド名として[商品名]を選択し、[終了]をクリックします。

12. デザイン画面上で、接続したデータベースの最初のレコードのデータが確認できます。下のナビゲーションバーより、他のレコードのデータも表示できます。



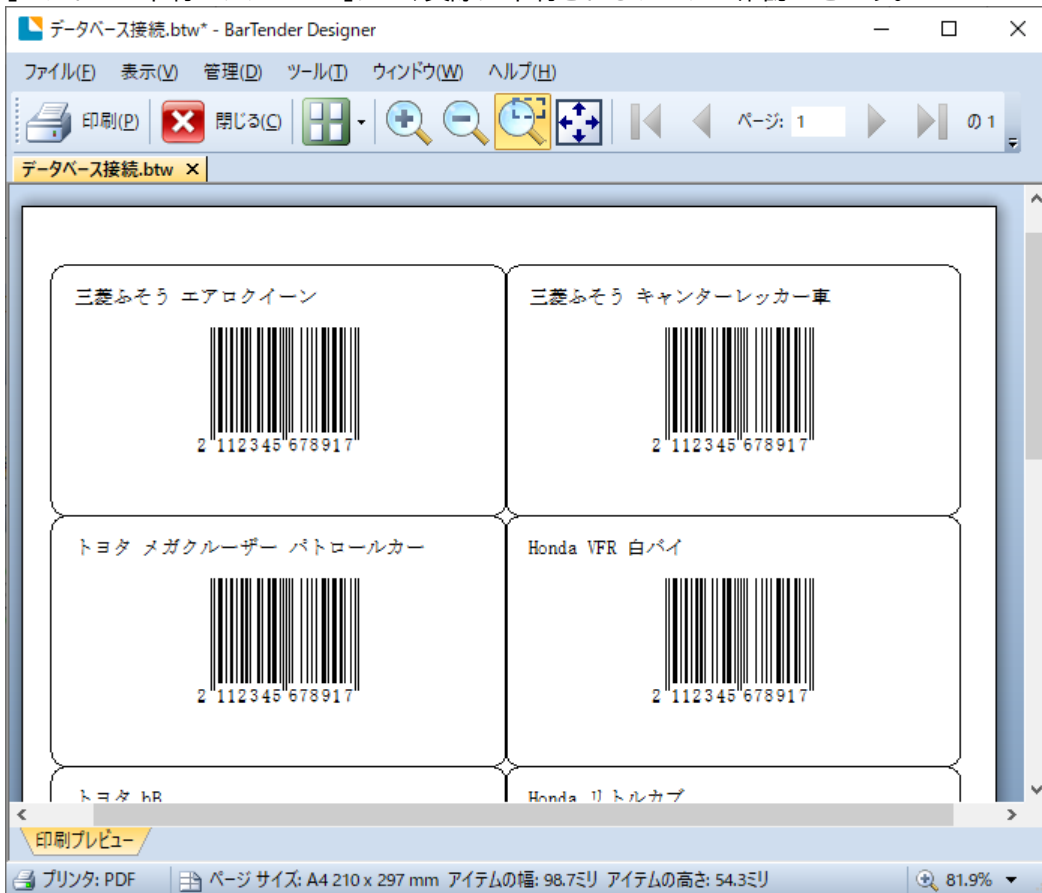
なお、左側の[データソース]ツールボックスより、データベースフィールドをドラッグしてラベル上に配置するとフィールドにリンクした 通常テキスト が作成でき、バーコードやテキストに重なると、データベースフィールドをリンクさせることができます。

13. 次にバーコードをダブルクリックし、同様にデータソースの種類を [データベース フィールド] とし、フィールド名に[商品番号]を選択します。



14. 以上でデータベースとの接続設定は完了です。

[ファイル>印刷>プレビュー]にて、実際に印刷されるデータが確認できます。

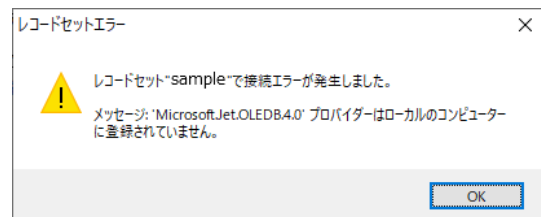
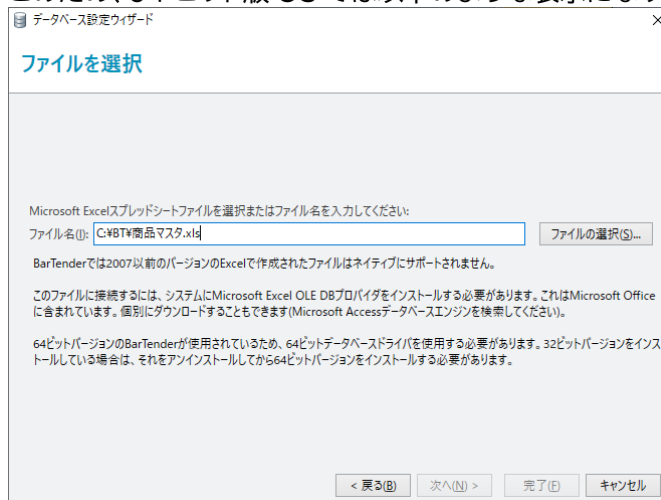


よくある質問

Excel 2003 形式(*.xls)のファイルに接続できません

BarTender 2019 は Excel 2003 形式(.xls)や Access2003 形式(.mdb)に接続できる 64 ビット版のドライバを持っていません。

このため、64 ビット版 OS では以下のような表示になり xls 形式のファイルに接続できません。



Excel で同ファイルを開いて.xlsx 形式で保存し直すか、64bit 版の Access データベースエンジン(x64)をインストールしてください。

64bit 版の Access データベースエンジン AccessDatabaseEngine_X64.exe は下記 Microsoft サイトよりダウンロードできます。

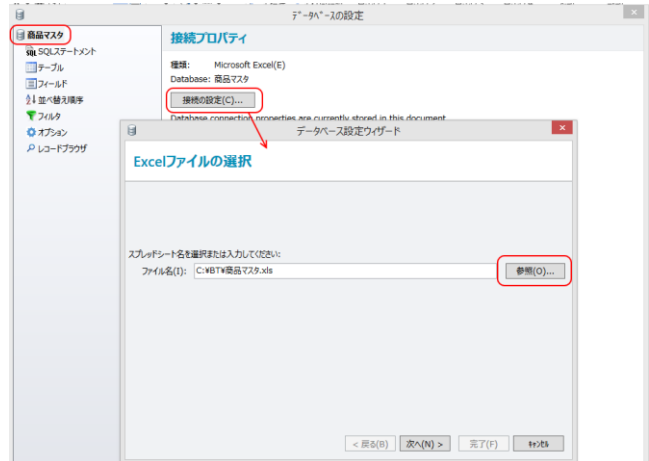
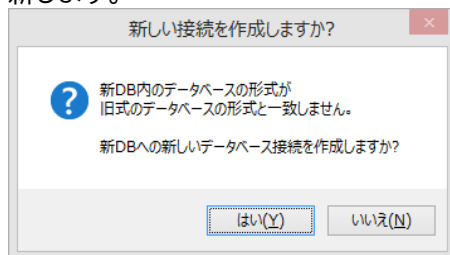
Microsoft Access データベース エンジン 2010 再頒布可能コンポーネント

<https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=13255>

接続先 Excel ファイルを変更したい

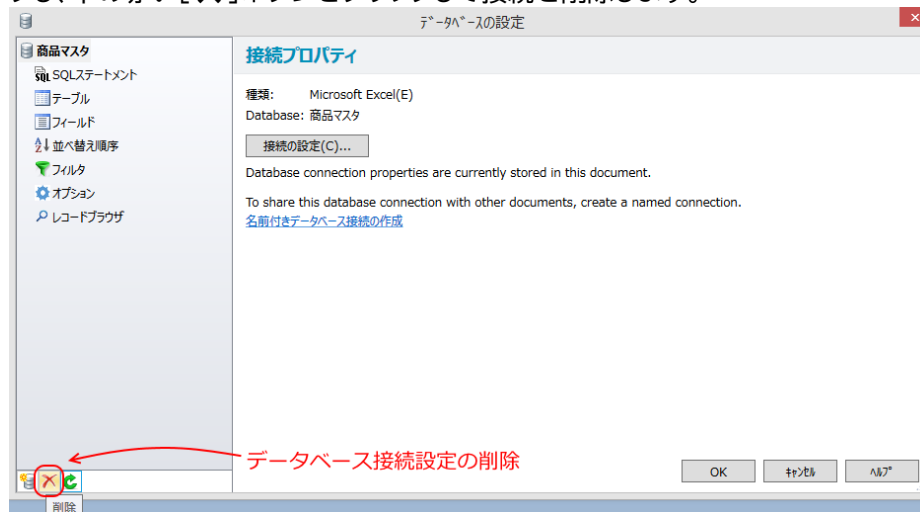
ファイル>データベース接続設定 で、接続の設定>参照 より、接続先 Excel ファイルを変更することができます。

シート名や列名が変わると、「新 DB 内のデータベースの形式が旧式のデータベースの形式と一致しません。新 DB への新しいデータベース接続を作成しますか?」と表示されますので、[はい]をクリックして設定を更新します。



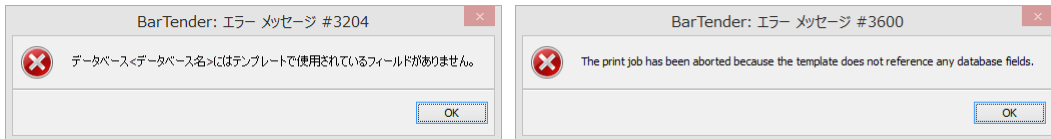
データベース接続設定を削除するには

データベースの接続設定を削除するには、ファイル>データベースの設定 より、左側のデータファイルをクリックし、下の赤い[X]ボタンをクリックして接続を削除します。



エラー#3204 テンプレートで使用されているフィールドがありません

エラー#3600 The Print Job has been aborted because the template does not reference...



印刷時、プレビュー時などに以上のようなエラーが表示されて印刷できないことがあります。これは、ラベル上のオブジェクト(テキスト、バーコードなど)に、データベースのフィールドが正しく設定されていないときに表示されます。

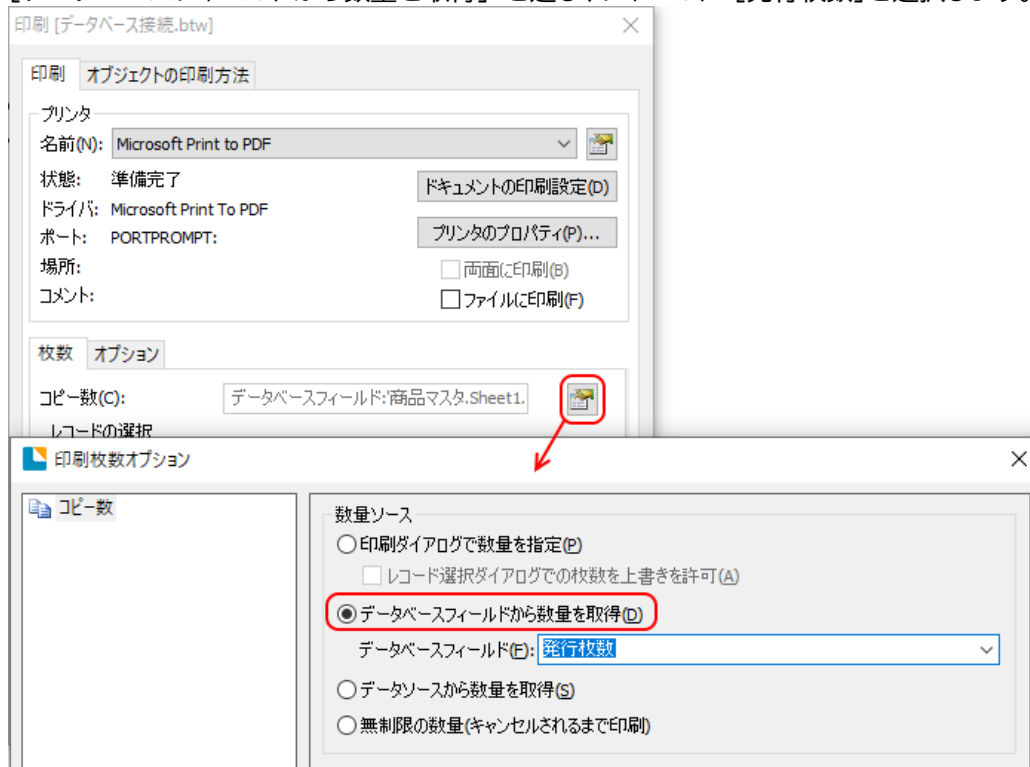
ラベル上のオブジェクト(テキスト、バーコードなど)のデータソースを開き、フィールドを選択し直してみてください。

レコードブラウザで一部の列が表示されない

レコードブラウザでは列名を右クリックして表示されるメニューで、すべての列を表示 を選ぶとすべての列が表示されます。



レコード(行)ごとの印刷枚数をデータベースの列から取得するには
例えば Excel の列 [発行枚数] で指定した枚数分を発行するには、
ファイル>印刷 より印刷ダイアログを開き、コピー数のプロパティから
[データベースフィールドから数量を取得] を選び、フィールド [発行枚数]を選択します。



以上